

原作ブレイク上等！！  
逆襲のオリ主 星  
矢編

オルフィーナ

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

思いつきで書きちゃいました。需要があれば書くかもしれませんが、あくまで需要があればですが……

# 目次

オープニングあるいはエンディング

1

まさかの第2話

4



# オープニングあるいはエンディング

おつす、おら○△□×だ！  
発音不能

前回ダイの大冒険の世界に送られたが、見事に神を屠ることに成功した。そこまでは良かったのだが、今度は違う神バカガミに目を付けられてしまった。

で、今回の神は礼儀正しく依頼と言った形で俺に話を持ちかけてきた。こいつら神ときたら、よっぽど暇なのか自分の娯楽の為に人を平気で巻き込みやがる!!

その墮神が言うには、なんでも最近暇つぶしに読んで地球のマンガにはまっているらしい。タイトルは《聖闘士星矢》俺も昔読んだが、名作と言って良い作品だったと記憶している。

最初の頃の星矢の憎しみに染まった目がお気に入りだったらしいが、いつの間にかに飼いなされたことに《激おこ》らしい。女神アテナなんてクソ喰らえと思っていたところに、

神殺しを成し遂げた俺の情報を聞きつけた。こいつなら神であろうと平気で牙を？くと思われたことで、白羽の矢が立ったらしい。

もちろん俺は断つたが、俺の意思など尊重する気などさらさらない様で、いつの間にか聖闘士星矢の世界にぶつとばされた。チート能力をくれてやるから、この世界をぐちやぐちやにしてくれとの依頼<sup>命令</sup>であった。決して女神<sup>アテナ</sup>の思い通りの世界にするなどの厳命であるが、もちろんそんな依頼クソ喰らえだ!!

こいつもくそ神の一種であることには変わりはないので、その首貰い受けると思っていた時期が俺にもありました。星矢に転生して7年が過ぎたが、思った以上に城戸<sup>アテナ</sup>沙織<sup>ナ</sup>は腐ってやがった!!グレード財団に引き取られてからの数年間はまさに、地獄のようなイジメの毎日だった。

いつのまにかに、クソ神に復讐することなど忘れていた。チート能力はどこにいった??(まだ与えられていなかった)状態の俺はただイジメに耐える日々。兄弟達もイジメに耐えかねて、一人また一人従順な犬へ変えられていった。

原作の中で俺の密かな疑問であつた女神アテナへの過剰な忠誠心は、おそらく年少の頃にこ  
うやって偽りの忠誠を植えつけられた結果であろう。すでに100人いた兄弟達の9  
割は、従順な犬となつていた。そうして月日が流れ、聖闘士になるべくギリシヤに送ら  
れる前日のことだつた。

その日の俺の心は穏やかだつた。俺なりに考察したが、チート能力が与えられなかつ  
た原因は神の指令に従う気がなかつたからだと……今更ながら俺は神の誘いに乗  
ることにした。兄弟達も皆、犬に変えられてしまった。もはや反抗的なのは俺一人と  
いった状況だ。

あまりの外道っぷりに、俺の怒りも頂点を振り切つてしまった時、突然目覚めてし  
まった。スーパーサ○ヤ人ならぬ《阿頼耶識》に……今の俺の表情はさぞ歪  
みきつていゝことであろう。復讐出来る力を得たことに。

乗つてやるよ！ 神クソカミ!! お前以上に腐つた女神アテナの首に鎖をつけて冥界ハーデスの神に送り届け  
てやるよ!! ……まずは聖闘士になろう。そうして魅せてやろう……神々よ見と  
どけよ！ 神殺しがいかなるものなのかを!!

## まさかの第2話

サンクチュアリ  
聖域に到着した俺は、原作通りに魔鈴さんに扱われることにした。ここで俺の力が露見するのはまずいし、なにせ女神アテナをぶち殺すのに、聖衣クロスが力を貸してくれるはずがない。代わりのものを確保しておく必要がある。

今の俺にとってはヌルイ修行だが、くたばってる演技をして思考する時間を稼いでいる。なにせ神を殺すのだからそれ相応の準備をしなくてはならない。教皇に化けた双子座ジエミニのサガが使った、神殺しの黄金の短剣もぜひ確保して置きたいところである。

さてまず防具の件だが、冥界に行つて冥衣サレリスでも作ってもらおうか。黄金聖衣よりも強度面で劣ると言う噂もあるが、まあ俺の血で強化すればそこそこいけるだろう。短剣に關しても、最悪はなくてもなんとかなるので展開しだいで良いだろう。

出来れば今生の兄弟である、氷河や紫龍や瞬などは救ってやりたいが、奴らは沙織<sup>ア</sup>お嬢様<sup>テ</sup>の毒牙に掛かっているので手遅れかもしれない。一輝はと言うと、実はかなり前から攻略済みである。瞬が苛められるのをさり気なくカバーしたり、お嬢様にやられそうになつたら身代わりになつたりと外堀から埋めていった結果、こちらの陣営に引き込むことが出来た。表向きは大人しくしてもらい、お嬢様に反抗的な態度をとらない様にしてもらった。

さりげなく修行をつけておいたので、デスクイーン島でむぎむぎ<sup>エスマラルダ</sup>彼女を死なせる事態にはならないと信じた。原作組を毒婦<sup>アテナ</sup>から救つたら、この先どうなるんだろう？ 歴史の修正力が働くだろうから、別の主人公が用意されるであろう。ターゲツト<sup>人</sup>はさしずめ一角獣<sup>ユニコーン</sup>の邪武<sup>ジャブ</sup>といったところだろう。一番先にお嬢様に尻尾を振つた情けない奴と言われているが、俺は眞実を知っている。

奴には血の繋がった妹がいるが、生まれつき体が弱くその治療費に多額の金がある。そこをお嬢様の執事である辰巳に突かれ、率先して手先になつてい。邪武<sup>ジャブ</sup>は元々腕が立ち、男気があり仲間内から一目置かれる男であつた。それが率先してお嬢様の奴隷に

なったという宣伝効果を辰巳の奴は欲したのだ!!（もちろんお嬢様は自分に屈したのだと上機嫌である）

辰巳と言う人物、お嬢様に忠誠を尽くす立派な奴と言えなくもないが俺はまっぴら御免である。どう考えても仲良くなりたくない人物ではない。どういった感覚で忠誠を尽くしているのが、俺にはまったく理解できない。

お金?子供の様子を見守る親の気分??もしくは、亡き城戸光政に対する忠義心???なのかは知らないが、お前が教育を誤らなければ、不幸になった人物の絶対数はもつと少なかったはずである。その大罪はいずれ償わせてやる!!!